

実務従事確認書 (記載例)

第〇号

令和〇年〇月〇日

堺市長 殿

医薬品の販売業者 (申請者)  
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
堺市堺区南瓦町3 - 1

問い合わせに対応  
できるよう付番し  
てください。

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)  
株式会社 堺市  
代表取締役 堺市 太郎

以下のとおりであることを責任をもって確認しました。

氏 名	堺市 次郎 (生年月日・〇〇〇〇年〇〇月〇〇日)
住 所	堺市〇区〇〇町〇 - 〇
薬局又は店舗の名称 及び許可番号	〇〇ドラッグストア 許可番号: 〇〇V〇〇〇〇〇
薬局若しくは店舗 の所在地又は配置 販売業の区域	△△市△△町△丁目△-△ (配置販売業の場合は、「大阪府一円」と記入してください。)

従事期間が連続しな  
い場合は、分けて記  
載してください。

1. 実務期間 ( 4 年 1 月間) 令和 元 年 4 月 ~ 令和 4 年 3 月  
令和 5 年 4 月 ~ 令和 6 年 4 月

2. 実務内容 (期間内に薬剤師又は登録販売者の管理・指導の下で行われた実務に該当する□にレを記入)

- 主に一般用医薬品の販売等を補助する実務又はその内容を知ることができる実務
- 一般用医薬品の販売時の情報提供を補助する実務又はその内容を知ることができる実務
- 一般用医薬品に関する相談があった場合の対応を補助する実務又はその内容を知ることができる実務
- 一般用医薬品の販売制度の内容等の説明の方法を知ることができる実務
- 一般用医薬品の管理や貯蔵に関する実務
- 一般用医薬品の陳列や広告に関する実務

3. 実務時間 (該当する□にレ点を記入)

- 上記1の期間において、上記2の実務に1か月に合計80時間以上従事した。
- 上記1の期間において、上記2の実務に1か月に合計160時間以上従事した。
- 上記1の期間において、上記2の実務に従事し、通算して合計 ( ) 時間従事した。

4. 研修の受講 (外部研修 (追加的な研修を含む。) の受講実績がある場合にあり、年月日及び概要を記載)

令和 〇年 〇月 〇日 継続的研修 一般用医薬品及び登録販売者に関する研修 (12時間)  
令和 〇年 〇月 〇日 追加的研修 店舗の管理及び法令遵守に関する研修 (6時間)

1. で記載した期間中に受講し  
た研修を記載してください。

(注意)

- 1 用紙の大きさは、A4とする。
- 2 字は、墨、インク等を用い、楷書ではっきり書くこと。
- 3 この確認内容に関する勤務状況報告書、研修修了証の写し等を添付する。
- 4 配置販売業にあっては、薬局又は店舗の名称の記載を要しない。
- 5 薬局又は店舗の名称、許可番号、薬局若しくは店舗の所在地又は配置販売業の区域については、これらの事項が書かれた資料を添付しても差し支えない